

製品名: PLCG2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81488**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	147.9kDa

抗原情報

遺伝子名	PLCG2
別名	FCAS3; APLAID; PLC-IV; PLC-gamma-2
遺伝子 ID	5336.0
SwissProt ID	P16885
免疫原	大腸菌で発現したヒト PLCG2 (AA: 826-985) の精製された組み換え断片。

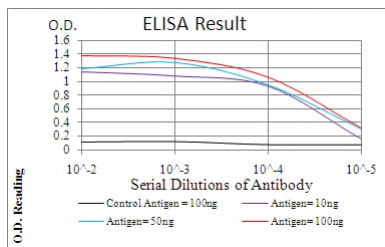
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、カルシウムを補酵素として、1-ホスファチジル-1D-ミオイノシトール 4,5-ビスリン酸から 1D-ミオイノシトール 1,4,5-トリスリン酸 (IP3) とジアシルグリセロール (DAG) への変換を触媒する膜貫通シグナル伝達酵

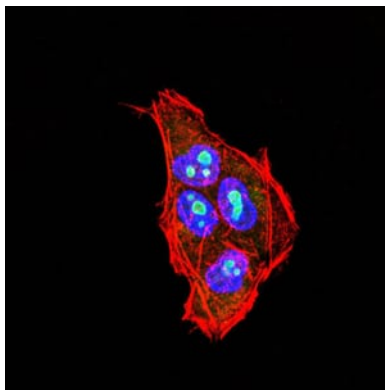
素です。IP3 と DAG は、成長因子受容体や免疫系受容体からのシグナルを細胞膜を介して伝達する上で重要なセカンドメッセンジャー分子です。この遺伝子の変異は、自己炎症、抗体欠損、免疫調節異常症候群、および家族性風邪自己炎症症候群 3 で発見されています。

研究分野

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



PLCG2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト Hela 組織の免疫組織化学分析。